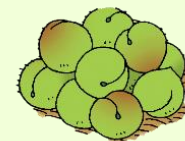


くらき永田保育園便り 5月号

5月の予定		
1	水	即位・改元
2	木	祝日
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	ぼかぼか組受付
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	布団乾燥
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	親子遠足
19	日	
20	月	程ヶ谷カントリー
21	火	
22	水	梅もぎ
23	木	久保先生のわらべうた
24	金	わくわく組視聴覚検査提出
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	歯科健診 9:30
30	木	内科健診 14:00
31	金	

梅もぎ



22日は、舞岡町にある果樹園『かねこふあーむ』で梅もぎをしてきます。この果樹園は、2018年に品質や畑の管理状況などを審査する『神奈川県果樹立毛共進会』の『ウメの部』で市内15年ぶりに優秀賞を受賞しました。今年もおいしい梅をたくさんとって、収穫した梅でウメジュース屋さんも開催予定ですのでお楽しみに。保護者の方のお手伝いも後日掲示します。

先日の全体懇談会は土曜日にもかかわらず入所児の9割近い保護者の方々が集まってくれましたこと心から感謝しています。全国には2万か所以上の保育園がありますが、毎年これだけ保育に興味関心をもってくれる家庭の多い保育園はなかなかありません。アンケート用紙いっぱいにかかれた感想や要望をしっかりと保育の中に活かしていくことを職員とも確認したところです。

さて、4月に仲間入りした新入園児の表情も笑顔が増え、自分から遊びが始められるようになってきました。職員も子どもたちも新しい生活に慣れてきたようです。今月は子どもたちが楽しみにしている親子遠足(5/18)です。今年の会場は地域の広域避難場所でもある「清水ヶ丘公園」となります。広い公園で思い切りカラダを動かし交流を深めたいですね。さらに5月は、程ヶ谷カントリーでの交流会(4・5歳児)やかねこふあ〜むでの梅もぎ&梅ジュース作りなど体験型の行事が目白押しです。今年もホンモノの体験を大切に子どもたちのココロを弾ませていきたいと思います。

あなたは“褒める”派？ “叱る”派？

全体懇談会で「対話」や「応答」を大切にするという話をしたので、それに関連する話を・・・
世の中には”子どもはほめて育てるもの“派と”子どもは動物なのだから厳しく育てる“派が存在します。気を付けねばならないのは「褒める」も「叱る」も大人の方法論で子どもの行動をコントロールしようと考えている点では実は同類で両派ともコミュニケーションを無視しています。育児の問題はつまるところ人間関係の問題です。
● いう事を聞かない、思い通りにならない、考えていることが理解できない等は全てコミュニケーションの問題と捉えたらどうでしょう。どのように躰けるかよりも、どのようにすれば子どもとコミュニケーションがとれるかに気を遣うこと・・・それが「対話や応答」の始まりなのかもしれません。

☆係りからののお知らせ☆

WANTED よもぎ

皆さんの近所に野草ヨモギがありませんか？ヨモギの葉をたくさん集め、保育に活かしたいので皆さん、ご協力をお願いします。ヨモギは、新芽の葉の部分のみを摘んでください。(スーパーの袋など)
・回収日⇒5月13、14日と27、28日の4日間。クラス担任又は事務所までお願いします。

遊言育係

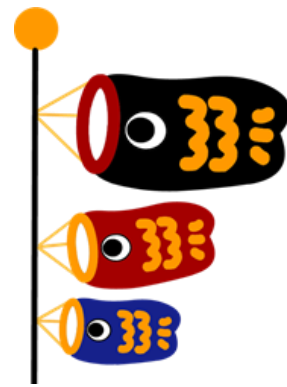
全体懇談会の園長からの話の中で、『おもちゃ増産計画』を高らかに打ち出しました。早速、係の打合せでは、職員一人ひとりが目の前の子どもにどんなおもちゃを作ってあげたいか、こんなおもちゃを使ってこんな機能が獲得できるかも・・・など、色々な意見交換をしました。5月18日の手作りおもちゃハッカソンでは、保育士と保育アンバサダーの方々とタッグを組んで、いよいよ増産計画スタートです。どんなおもちゃが登場するかお楽しみに！

絵本貸し出しも始まり、子どもたちの生活の中にもすっかり絵本が根付いてきました。手を伸ばせば、「すぐそこに大好きな絵本がある」何て素敵な事でしょう。回覧絵本や食育の物語メニューの絵本、木育とのコラボ、そして年間のテーマでもある『恐竜』なども、みなさんに提供していきたいと思っています。来月には、クーベルチップさんの絵本販売も予定していますので、楽しみにして下さい。

「ちゅっちゅ こっこ とまれ〜」「たんぽぽ たんぽぽ〜」など、わらべうたも保育室から聞こえてきます。今年度も久保千草先生のわらべうたの日を月一回予定しています。親子遠足や保育参観などで是非一緒にどうぞ！



クラスの様子をお伝えします！



にこにこ

初めての保育園生活は“ママと離れたくない”と泣いていたにこにこ組さんでしたが毎日過ごす中で、子どもたちと保育士の間信頼関係が徐々に出来てきたと感じています。最近では、玩具にも興味を持ち始め触ってみたり舐めたりして感触を確かめる姿が見られるようになりました。また、食事でも保育士と一緒に美味しい離乳食を食べ、ミルクを飲むと笑顔も増えています！これからも遊びながら沢山の事を体験し過ごしていきたいと思えます！

すくすく

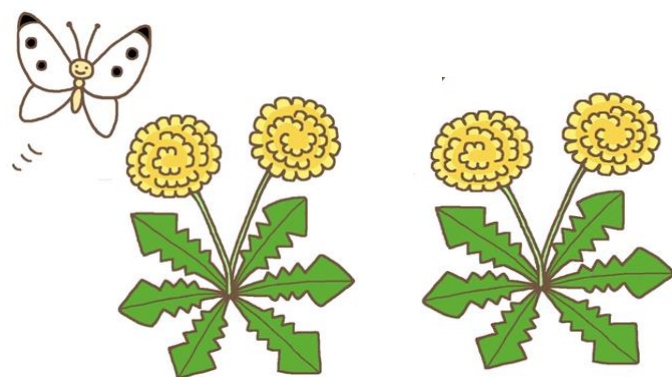
帽子の色が水色になり、気分はすっかりお兄さんお姉さんの子どもたち。テラスではよちよち組の友だちが遊具を反対方向に進んでいると「反対だよ」と優しく教えてあげたり、遊具の遊び方を見せてちょっと自慢気な表情をしていたりします。身体を動かすことも大好きで大きく腕を振って足を上げ、たくましく走っていますよ。そして、外で楽しく遊んだ後の子どもたちのお楽しみは『手洗い』です。手のひら、手の甲、指と指の間、手首…保育士の手本を見ながら丁寧に行っています。手が泡で包まれていくときの子どもたちの表情はなんとも楽しそうです！すくすく組の一年を通して、これからどんな楽しいことを子どもたちと発見できるか楽しみです。

よちよち

よちよち組になり1か月。新しいお部屋にも慣れ始め、元気いっぱいです。今までとは違い、晴れた日はテラスへ遊びに出かけます。遊具に手足を使って登ったり、降りたり。土でおままごとをしたりします。生えているお花もお土産に早変わり！体をたくさん動かしたあとはご飯です。おひつに入ったご飯を見て「ごはん！」と笑顔を向けてくれます。これからたくさんの姿を見せてくれることが楽しみです。

異年齢

ひとつ大きくなった子どもたち！帽子の色が変わり嬉しそうにしています。いきいき組は、一番上のお兄さんお姉さんになり、のびのび組わくわく組の友だちに対し「これはこうやるんだよ。」などと優しく話しかける姿が見られるようになりました。わくわく組は、本格的に始まったお当番活動を楽しみにしています。お当番バッチを付けると「今日お当番なんだ！」と嬉しそうに教えてくれます。のびのび組は、初めてのことがいっぱいある中で、設定遊びではお兄さんお姉さんが楽しそうに動物になりきっている姿やパンやお金を作っている姿を見て「ぼくも」「わたしも」と遊びの中に参加しています。新しいメンバーで始まった異年齢クラス。これからどんな関わりをして大きくなっていくのか楽しみです。



出口信一写真展

いつも子どもたちの生活や遊びの様子を撮影してくれている“しんちゃん”ことカメラマンの出口さんが、保育園の廊下を使って5/14～24の期間に写真展を行うことになりました。テーマは『陰影礼讃』いつもと違った出口さんの表現活動をお楽しみ下さい。

地域支援係から

ぽかぽか広場（一時保育）では、1歳3ヵ月～5歳児クラスまでのお子さんが利用しています。男女、年齢、保育経験の有無等問わず、少人数でアットホームな雰囲気の中、一日を楽しい気持ちで過ごしてもらるようにしています。日中は、園庭やテラスで遊ぶことが多いので、保育園の在園児のお友だちとも一緒に遊び関わりを持つ姿も多く見られます。また、毎週火曜日には園庭開放を行っています。地域の方にも気軽に遊びに来てもらい保育園ってどんな場所かな？また行ってみたいかな？と思える保育園がパブリックな空間となれると良いなと思っています。お知り合いの方に、お声を掛けていただきたいと思います。

給食室から

先月のおやつで、よもぎ団子を作る際、いきいき組のみんなによもぎを摘んできてもらい、それを使って作りました。前年度から、様々な野草に触れあっている子どもたちですが、山菜・野草と普通の野菜ってどう違うのでしょうか？

山菜や野草は、山野に自生し、食用になる植物のことをいいます。一方、野菜は畑などで栽培される食用の植物のことを指します。山菜や野草は主に春から夏の限られた季節にとれ、収穫量が少ないのが特徴です。栄養がぎゅっと詰まった若芽を食べるため、栄養価は高いのですが、アクが強いものも多く、食べる際にはアク抜きが必要となります。野菜は、一部のものを除いては、そのまま食べられたり、アク抜きが必要ないものも多く、手軽に食べられます。

しかし、下処理などは少し面倒でも、限られた季節にしか楽しめない良さもありますよね！先月のよもぎ団子の時には、いきいき組さんたちが一生懸命摘んだよもぎを、みんなで給食室に届けてくれました！その時のみんなの、誇らしげなキラキラした表情に、こちらもつられてにこにこしてしまいました。いきいき組さんのおかげで、緑鮮やかな、とても香りのよいよもぎ団子が出来上がりましたよ！

今年の親子遠足は清水ヶ丘公園です！

毎年この季節に開催されている親子遠足。今年は清水ヶ丘公園で行うことになりました。この場所は保育園からも近く、災害時の広域避難場所にも指定されています。災害が起きて、その時いた場所が危険にさらされた時は、いっとき避難場所へ避難し（ここでは東永田公園になります）、次に地域防災拠点へ避難します（永田小学校）。そしてそれらの避難場所が危険になった際に避難する場所が広域避難場所となっています。

この遠足を機会に子どもたちや保護者の皆様と広域避難場所について知り、安全な避難経路も確認したいと思います。

またこちらは地域の公園ですので、例年通り皆でお弁当を食べたり歓談したり、ゲームやわらべうたなどお楽しみも検討中です。外の空気を感じ、いつもと違う雰囲気の中、皆で楽しいひと時を過ごしましょう。

